

鈴鹿市立創徳中学校



創徳中学校校歌

編 詞 久 大 作 詞
校 歌 文 大 作 詞
昭和五十五年一月創成

一

朝日さす 鈴鹿山をみ
立ち昇る 理想をかかげ
いや高き 理想をかかげ
豊かなる 文化を目ざす
あゝ我等の 創徳の庭に学びて
かがやきの 創徳の庭に学びて

二

八十瀬なす 鈴鹿の流れは
打ち寄する 心波の水面は
いや清き 世界を映し
新なる 創徳の庭に学びて
あゝ我等の 創徳の庭に学びて
よろこびの 明日を築かむ

三

浅緑 鈴鹿の広野
吹き通ふ この涼風は
いや遠き 憧れをこい
そのかみ 創徳の庭に学びて
あゝ我等の 創徳の庭に学びて
うるわしの 創徳の庭に学びて

〒 513-0803

三重県鈴鹿市三日市町1803番地の8

TEL 059-382-5205

FAX 059-382-5720

アドレス sotoku-j@city.suzuka.lg.jp

めざす学校像

「すべての生徒が楽しく安心して学べる学校」
—生徒、先生、保護者、地域が心を通わせて—

めざす子ども像

- （夢のある創中生）自己肯定感と自己有用感を持ち、将来の夢に向かってチャレンジし続ける生徒
- （生きる力のある創中生）意欲を持って学習に取り組み自ら考え判断し豊かに表現できる生徒
- （心の通い合う創中生）健康や安全の習慣を身につけるとともに、多様性を理解し、自分や仲間、命を大切にする生徒

学校経営基本方針

【「輝く未来」プロジェクト】

- ・生徒の発達の過程を支援していく働きかけを基盤とした生徒指導の充実をめざす。

【発達支持的生徒指導の実践】

- ・自己決定の場を提供する授業づくりをすることで自己の可能性の開発を援助する。
- ・自らの将来を切り拓く力を育成するキャリア教育の充実をめざす。

【「学力向上」プロジェクト】

- ・「誰一人取り残さない」主体性と協働性を大切にした授業づくりをめざす。
- ・すべての生徒が学ぶ喜びやわかる楽しさを実感できる授業づくりをめざす。
- ・家庭と連携して、自発的な学習の習慣化をめざす。[主体的で自律した学習者の育成]

【「輝く笑顔」プロジェクト】

- ・学校環境の整備と事故を防止し、健康・安全で落ち着いた学校生活づくりをめざす。
- ・人権・命の教育を充実させ、いじめのない安心して生活できる集団づくりをめざす。

【開かれた学校づくり】

- ・保護者・地域・関係機関との連携を密にし、相互の信頼関係を深め、学校運営協議会での熟議を通して経営改善に取り組む。
- ・総勤務時間の縮減に努め、ゆとりと活気のある職場風土をつくる。

— 人権教育目標 —

身のまわりにあるさまざまな矛盾や不合理、差別に気づき、差別を許さず、いじめや差別をなくそうとする、たくましい実践力を持った生徒を育成する。

【目指す生徒像】

- 自分の良さに気づき、さらに自分を高めようとする生徒
- 一人ひとりの違いを認め、尊重しあえる生徒
- 差別に気づき、差別を許さず、いじめや差別をなくすために行動できる生徒

研修主題と領域

主 題	一人ひとりの学びを保障する ～生徒主体の複線型授業を通して～	領 域	全教科 全領域
--------	-----------------------------------	--------	------------

生徒指導重点目標

- (1) 組織的な生徒指導体制を確立し、問題行動には毅然とした指導を行うと同時に、個々の特性を理解し、心の通った指導が行える機能強化を図る。
- (2) 生徒個々の悩みや不安に積極的に関わる教育相談体制を充実するとともに、カウンセリングマインドを駆使して、非行や問題行動の未然防止に努める。
- (3) 「創徳中いじめ防止対策基本方針」に則り、いじめに対する教職員の意識向上に努め、いじめを見抜き、許さない学校・学級風土の確立に努める。
- (4) 不登校をはじめとする学校に来づらい生徒への支援体制を整え、個別の支援策についての研修を深める。

学 校 沿 革 の 概 要	
年 月 日	記 載 事 項
S59. 4. 4	開校式（教育長より校旗受領す） 鈴鹿市立平田野中学校から分離，新設開校 鈴鹿市立飯野小学校，同牧田小学校，同清和小学校の全区を校区とする。
S59. 7. 20	プール清祓祭，施工者近藤工務店
S59. 11. 9	竣工式並びに校歌発表会 植村文夫氏の作詞，桂 宏氏の作曲により校歌を制定
S63. 12. 7	創立 5 周年記念植樹
H 元. 3. 20	コンピュータ室にコンピュータ 2 0 台導入
H 2. 4. 1	障がい児 (知的) 学級設置
H 3. 11. 22	鈴鹿市教育研究会委託研究発表（情報教育） 「情報化社会を担う子供の育成を目指して」
H 5. 11. 4	創立 1 0 周年記念式典 三石光夫氏の作によりモニュメント「未来」石像建立 P T A 寄贈
H 7. 4. 1	障がい児 (情緒) 学級設置
H 9. 10. 7	鈴鹿市教育研究会委託研究発表（道徳教育） 「互いに認め合い，共に生きる生徒の育成」
H10. 4. 1	文部省「スクールカウンセラー活用調査事業」の調査研究校として 2 年間の継続研究
H10. 9. 21	創立 1 5 周年記念学校標識（広告物）建立 P T A 寄贈
H11. 12. 2	旧用務員室解体
H12. 4. 1	心の教室相談員配置
H15. 4. 1	スクールカウンセラー配置
H15. 10. 30	創立 2 0 周年記念式典 桂宏氏の揮毫により「校歌額」作製・掲示 P T A 寄贈
H16. 6. 30	学校スローガン制定・4 階壁面に掲示 「できる やれる くじけない 輝く笑顔 創徳中」
H17. 4. 27	応援歌発表会 伊藤好夫氏の作詞・作曲 小山 富弘氏の編曲「できる やれる くじけない」
H17. 11. 17	独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長より「学校安全優良校」を受賞
H18. 11. 24	三重県教育委員会指定（平成 1 7， 1 8 年度）小中学校総合連携推進事業研究発表 「確かな学力を身につけ主体的に考え行動できる子どもの育成を目指して」
H20. 11. 20	鈴鹿市教育研究会委託発表「学習全般」
H24. 4. 1	特別支援学級増設（知的 2 学級，情緒 1 学級に）
H24. 8. 21	次年度の創立 3 0 周年記念として普通教室に扇風機を設置 P T A 寄贈
H24. 12. 2	平成 23・24 年度国立教育政策研究所 教育課程研究指定校 公開授業研究会 ー総合的な学習の時間の取組を中心にー
H25. 4. 1	特別支援学級 肢体不自由学級増設（知的 2 学級，情緒 1 学級，肢体 1 学級に）
H26. 4. 1	特別支援通級指導教室「きらっとルーム」新設
H26. 6. 20	平成26年度文部科学省教育課程研究指定校 公開授業研究会 技術・家庭科<技術>

H26. 7. 7	平成26年度文部科学省教育課程研究指定校 公開授業研究会 技術・家庭科<家庭>
H27. 1. 14	中学校給食受入施設完成
H27. 5. 1	中学校給食開始
H28. 3. 4	体育館「卒業証書授与式」「入学式」看板 P T A 寄贈
H29. 5. 4	普通教室, 校長室, 職員室電燈 L E D 化
H30. 2. 22	全ての教室にエアコンが設置される
H30. 10. 16	鈴鹿市教育研究会研究委託 研究発表会開催
R 1. 7. 1	スクールサポートスタッフ (SSS) 配置
R2. 1. 20	教職員用端末一人一台 Chromebook 配備 生徒用端末 Chromebook 117 台配備
R2. 3. 31	全ての教室にプロジェクターを設置
R2. 4. 1	特別支援学級 知的学級増設 (知的 2 学級, 自情 1 学級に)
R3. 1. 23	生徒用端末 Chromebook 520 台配備
R3. 2. 26	体育館電燈 L E D 化
R3. 3. 2	GIGA スクール構想に伴う校内 Wi-Fi 通信整備
R3. 3. 22	屋内運動場 (体育館) 教官室にエアコン設置
R3. 4. 1	特別支援学級 知的・自情学級増設 (知的 3 学級, 自情 2 学級に)
R4. 12. 23	鈴鹿ベイロータリークラブより書画カメラ 4 台寄贈
R5. 4. 1	特別支援通級指導教室「きらっとルーム」増設 計 2 学級に
R5. 10. 26	創立 4 0 周年記念講演 講師 真道ゴー 演題「自分らしく生きる」
R6. 5. 13	創徳中学校 P T A 活動終了 新組織「創徳中学校サポーターズクラブ (S S C)」発足
R7. 4. 1	通級指導教室増設「きらっとルーム 2」